

新世紀が幕を開けてから12年の歳月が過ぎ、国内だけでなく全世界でも様々な深刻な問題が起こっています。災害、経済不況、病気、事故など、そういった災難を避け、幸せに、無事に新しい年を迎えられるようにお祈りいたします。このチャンスを見逃す事のなきよう、ご家族と一緒に、またご友人をお誘いのうえ、是非ご参加ください。(完全予約制)

気功療術 加齢止め 健身太極

大元氣帶功大会

真の気功療術修練の注意点

全日本気功療術師養成学院主任講師 梁蔭全
平成二十四年十月吉日

- 一、真の気功療術とは人体を造りかえす技術であるべきです。
- 二、真の気功療術を修練したことによる効果は限りなく、進展を得られても、何一つ停滞はあってはなりません。
- 三、真の気功療術は人体のエネルギーを平均にバランスよく無限大に増幅させることを修練の核心とするべきです。
- 四、真の気功療術は練習時の方位、時間帯、師伝、流派、知名度、修練者の人格・道徳観の尊卑と本質的に関係なく、ただ唯一に関わっているのが修練後、生命力の増強だけが有無に限ります。
- 五、真の気功療術は人体生物的自己コントロールし、自ら日々の進化を求める技術であり、遠くない将来において、気功療術の修練が人間の脳部や体質と日常の行い等まで全面的に開発することにより、更に潜在意識と顕在意識の両面から世俗を超越し、体の素質と免疫システムが生まれ変わってくるようさせてくれます。
- 六、真の気功療術は私たちを大宇宙にめぐりかえ、森羅万物と一体化させてくれます。
- 七、真の気功療術修練は私たちが内より外へ、平面から立体的に本当の意味で誠実に自己認識し、自由に自身の体をコントロールできるように導いてくれます。
- 八、真の気功療術修練は私たちに何が真の慈悲なのかを教えてくれ、それを実行する気力も与えてくれます。
- 九、およそ、世間に流行っている気功療術には長所がある反面に、皆それぞれに種々の欠陥もあります。
- 十、90%種の気功療術は初めに心身調整が出来、精神状態も良好の効果が3カ月～2年間の間にありますが、(その期間の長短は練習者の体質によりけり)時効が過ぎると停滞期に陥るので、ある種の気功名人も一般人より健康指数全般が極端に優れているとはならない主因の一つでもあります。という事で、いざ自分も修練に立ち留まった状態だと判りましたら、如何に親切的な先生に教わったどんな有名な気功法であっても、ただちにその平凡の気功を手放し、新しい方法と新気功法を見つけることを勧めます。
- 十一、真の気功療術を修練する人は、現代医学、古代医学、中医学、心理学、化学、物理学、文学、歴史学、宗教学、武術学、天文学等の知識を広く学ぶべきです。

十二、真の気功療術を修練するには、鋼鉄のような堅い意志・理性と論理的判断力を持ち合わせてはじめて、修練の時に迷信に走って、催眠させられるか自己催眠にかかり、宗教的情緒になって、偽物を本物だという見間違えることを避けられます。もしも、気功療術修練時によくある表面的快感や表面的超能力と表面的神秘現象を本質的に見抜けなければ、自己に酔い痴れて、神聖を邪道にと思いあがって自惚れてしまう結果になります。

十三、真の気功療術を修練する人は、病気を持っているなら、まず病気を治すべきです。体質的に一番弱い所で発病するので、体を治す修業が本格的に気功療術修練を始める前の予備期間となります。

十四、人間にとっては、数えきれない病名が挙げられますが、でも、その誘因としてはただ一つに過ぎない！つまり、体全体か一部かに生命力と生命エネルギーが不足している訳です。ですので、この生命エネルギーの増強こそ、気功療術修練の唯一の目的に到達するための目標と位置づけられています。

十五、真の気功療術修練者は、心を広くひらき、大きなパワーを持ちながら、慎んで世を渡る「高々山頂立、深々海底行」(高峰から眺め、深い海の底を歩むつもりで、千里の道も一歩より)を座右にし、「不老不死」という究極的な目的を追求して行きます。

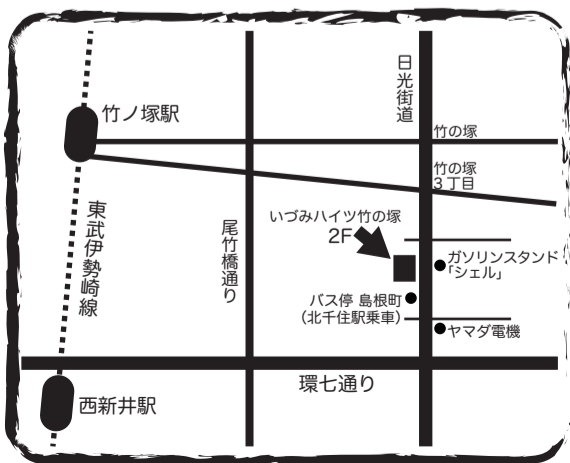
十六、真の気功療術修練者は、いつも楽しく、明るく、益々幸せいっぱいになり溢れる生き方をしています。かと言って、何事でも実行する前に心意を思いめぐらして、常に先手に決めてはかどっていく故、よって自分の運命を改造できるようになります。

十七、真の気功療術修練をした人にとっては、時間も空間も透明に見透し良く、何一つも視界に妨げはありません。それで、世の中のすべてを直視して恐れる感じはありません。

十八、日頃気功療術修練をしている時に「いつの間にか、この身が大宇宙の万物に溶け込み、やがて一つに重なって行きます・・・」という感覚を身につける必要 があります。

十九、気功療術修練をするには、忍耐力が不可欠です。耐えに耐えて、平常心を保ち、気を静めて、少しずつ浸透して体を馴染ませ、変化させてやがて、実用も活用も出来るように至ると言う「忍耐・忍受・平心静気・以納・以化・実用・活用の八大要素」となります。

二十、超能力とは、真の気功療術修練を行って現れる現象となります。客観の眼で科学的検証を繰り返して確認すべきです。卑劣な偽物超能力が発生しない様にくれぐれも注意しましょう！



開催日：2012年12月16日

時間：午後1時入場、2時開演、5時閉会

会費：5,000円(完全予約制)

会場：全日本気功療術師養成学院

住所：東京都足立区島根町2-32-21 いづみハイツ竹の塚(右側入り口)2F

交通：北千住駅よりバス(北47)⇒島根町/竹ノ塚駅よりバス(北47)⇒島根町
西新井駅より徒歩16分

主催：社団法人全日本養生協会、全日本気功療術師認定協会

共催：中国養生法普及会、NPO法人サアン医学気功研究学院、王気功事務所、人体科学情報技術研究所、日華堂、中国伝統武功協会、日中武術交流協会、中国武術気功協会、NPO法人気功文化センター、在日中国気功太極拳協会、梁蔭全気功事務所、不老不死科学研究所

